

全国環整連第43回全国大会 in 徳島



「全国環境整備事業協同組合連合会・第43回全国大会」が、徳島県にて開催されました。10月27日(金)には、式典と講演・パネルディスカッション、つづいて28日(土)には、本会議が行われました。

式典においては、日本全国各地よりお集まりいただいた会員企業の方々、国会議員・県議会議員の先生方や、知事をはじめとする各首長、行政等のご来賓の方々の総勢合わせて800名を超える多くの方にご参加いただき、盛大に開催されました。

徳島県環整連・中川理事長、全国環整連・玉川理事長のご挨拶に続き、優良従業員表彰、優良役員表彰が行われ、多数のご来賓の方々よりご祝辞を頂戴しました。



講演は、「廃棄物・リサイクル行政の最近の動向について」を環境省の担当者が、「徳島県における廃棄物の現状と課題」と「とくしま生活排水処理構想 2017」については、それぞれ行政の担当がお話しされました。

パネルディスカッションでは、「処理責任と適正業務について」をテーマに、県議会議員や弁護士、大学教授の先生方と環整連メンバーが議論を交えました。

廃棄物における適正処理の観点からの区域割の問題、また随意契約の適法性など、先般の最高裁判所の判決内容と照らし合わせ、今後の行政の責任の在り方等を問いかける議論など、大変意義のあるディスカッションとなりました。

処理水の品質を維持する為には、まず私達自身が正しく確実に業務遂行しなければなりません。同時に、行政に対しては適正な処理計画の下、責任を明確にし、継続的かつ安定的な実施の確保に向けて取り組んでいただけるよう求めて行く必要性があります。

防災フェスタ 2017



11月3日(金)、秋晴れの澄んだ空の下、『防災フェスタ 2017』がグリーンプラザべふ(イトーヨーカドー加古川店内)において開催されました。

「みんなのまちはみんなで守ろう」をキャッチフレーズに、加古川市、稲美町、播磨町の住民の方、企業そして行政が一体となって、防災意識の向上を目的に開催しているものです。

当社からは、『災害時移動型無菌RO純水装置TOPレスキューROII』、『大地くん』、トリアージシステム『ETS-KIT』の展示と『ウォーターネット播磨』にて飲料水の提供を行いました。トリアージタグについては、最近のTVドラマ放映の影響もあり、医療関係だけでなく一般の方々にも浸透しつつあり、『テレビで見たのと同じですね。』など多くの声をいただきました。

HER・FC会 平成29年下期総会



11月1日(水)、HER・FC会 平成29年下期総会が開催されました。秋の下期総会は加盟店持ち回りで開催しており、今年は宮城県仙台市の株式会社ケディカ 宮城環境リサーチにて開催されました。

総会の後には、分析室や工場内の見学もさせていただきました。翌日の11月2日(木)には、恒例のゴルフコンペも宮城蔵王カントリークラブにて開催され、紅葉の素晴らしい蔵王の麓、楽しく和気藹々の穏やかな一日を過ごせました。連日、お世話頂きました皆様 有難うございました。

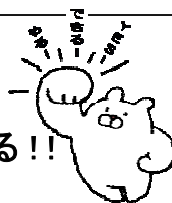
また、10月31日には、茨城ERも誕生し、HER ERネットワークは本部も含め、14都府県となりました。

《基本心得》

ありがとう！ みんなの厳しい姿勢。
ありがとう！ みんなの直向な汗。
ありがとう！ みんなの元気な笑顔。

平成29年 《気合ワード》

やるか？ やらないか？ やる！！
出来るか？ 出来ないか？ 出来る！！
Yesか？ Noか？ Yes！！



手元、足元ヨシ！
指差確認で安全作業、
右ヨシ！左ヨシ！前方ヨシ！
で安全運転を心がけましょう。

《安全標語》

気を抜くな
見えない視角に
事故が待つ